

品川図書館
100周年



撮影地：表紙・裏表紙ともに品川図書館（北品川2-32-3）

「まち」から「図書館」へ繋がる
「図書館」から「まち」へ繋げる
LiLiLi fe Link Library
品川区立図書館広報誌



これからも本と歩む



【第一特集】流行×読書 【第二特集】生誕100周年の作家

【エリア紹介】品川区ゆかりの施設があちこちに「大井町界隈に注目！」

FAMILY LIBRARY『ねえ、このほんよんで!』で、すいすい本選び/
品川区立図書館は子どもや親子向けのイベントがたくさん!

しながわ!活動レポート「学校法人 明晴学園」

熱血!新着くん!リターンズ「子どもたちといっしょ」



品川区立図書館広報誌「LiLiLi(リー・リー・リー)」～Life Link Library～

定例号(2023秋号) No.17(年2回発行)

発行:品川区立図書館(代表:品川図書館 TEL.03-3471-4667 FAX.03-3740-4014 北品川2-32-3)

本誌に掲載している表紙絵・写真は、各出版社等の許諾を得て使用しています。
古紙を配合した紙を使用しています。



品川区立図書館
ホームページへ

No.17

2023秋号

あの子が読んでいる本が読みたい!

流行 × 読書

映像化した小説たち



外出しやすい気候になり、映画館に足を運ぶ人もいるかと思いますが。リバイバル上映で昔の作品を鑑賞できる機会もあります。最近は配信サービスも豊富で、映像作品は身近なコンテンツのひとつになりました。原作の本はもちろん、映像作品を元とした小説もあります。どちらの本も映像との違いや再現度などを楽しめます!



月の満ち欠け

佐藤正午 / 著
岩波書店
ISBN : 978-4-00-001408-3



家族だから愛したんじゃなくて、愛したのが家族だった

岸田奈美 / 著
小学館
ISBN : 978-4-09-388778-6



ロボット・イン・ザ・ガーデン

デボラ・インストール / 著 松原葉子 / 訳
小学館文庫
ISBN : 978-4-09-406237-3



どうする家康ー

古沢良太 / 作 木俣冬 / ノベライズ
NHK出版
ISBN : 978-4-14-005730-8

文学賞を受賞したり、インターネットで口コミが広がったりと、本は様々な形で話題になっています。皆さんは身の回りで流行している本は読みますか? 今回紹介している本で気になったものがあれば、図書館なども活用してぜひ読んでみてください!

若者たちに向けた人文書



10代後半~20代にかけて、人文書に触れる機会は大幅に増えます。取り扱う対象は哲学・歴史・社会・教育ほか、内容によっては小説やエッセイも人文書に含まれます。最近は若い世代に向けた本の出版や、本屋ごとのランキングなどの試みが盛んです。面白い本がたくさんあるので、気になったらぜひチェックしてみてください!



SNSの哲学

戸谷洋志 / 著
創元社
ISBN : 978-4-422-13011-8



ランスへの帰郷

ディディエ・エリボン / 著 塚原史 / 訳
みすず書房
ISBN : 978-4-622-08897-4



断片的なものの社会学

岸政彦 / 著
朝日出版社
ISBN : 978-4-255-00851-6



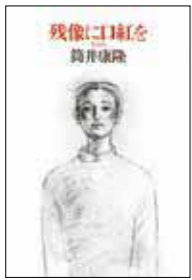
泣いたあとは、新しい靴をはこう。

日本ベンクラブ / 編
ポプラ社
ISBN : 978-4-591-16483-9

SNSで本がバズる



現代におけるSNSはコミュニケーションのツールとして欠かせない存在です。ユーザーの投稿が拡散され、たくさんの注目を集める「バズる」といった現象が起こるのもSNSの特徴のひとつです。衣服や食べ物のように本がバズることもあり、動画だったり文章だったり、様々なかたちで投稿され話題になっているようです。



残像に口紅を

筒井康隆 / 著
中央公論新社
ISBN : 978-4-12-005552-2



ケーキの切れない非行少年たち

宮口幸治 / 著
新潮新書
ISBN : 978-4-10-610820-4



変な家

雨穴 / 著
飛鳥新社
ISBN : 978-4-86410-845-4



世界でいちばん透きとおった物語

杉井光 / 著
新潮文庫 nex
ISBN : 978-4-10-180262-6

手に取りたい装丁デザイン



素敵に見える本は、内容に関わらずつい手に置きたくなくなります。表紙に惹かれて買うという人も少なくないと思います。装丁は表紙も含めた本の外側のことで、デザインをこだわるほど本の魅力を何倍にもしてくれます。質感や手触りまで楽しめるのは紙の本だけなので、お気に入りを見つけたらぜひ見て触って確かめてみてください。



まだまだ知らない夢の本屋ガイド

朝日出版社
ISBN : 978-4-255-00963-6



ドライブイン・真夜中

高山羽根子 / 著
U-NEXT
ISBN : 978-4-910207-85-8



キャッツ ポッサムおじさんの実用猫百科

T.S. エリオット / 著 E. ゴーリー / 著
小山太一 / 訳
河出書房新社
ISBN : 978-4-309-27633-5



本とはたらく

矢萩多聞 / 著
河出書房新社
ISBN : 978-4-309-03041-8

生誕 100周年の作家

100th anniversary novelist

品川図書館は令和5年6月に100周年を迎えました。
品川図書館と同じ100年前に誕生し、
今も多くの人に支持されている
3人の作家とその著書を紹介します！

池波正太郎

Shotaro Ikenami

- 1923年 1月25日東京・浅草生まれ
- 1960年 『錯乱』で直木賞を受賞
- 1977年 吉川英治文学賞受賞
- 1986年 紫綬褒章受章

1952年品川区荏原で暮らし始め、その後亡くなるまでこの地に自宅を構えました。日課の散歩は、近所にある武蔵小山商店街を端から端まで歩き、駅前の書店に必ず立ち寄るといったコースでした。また、作品の中にも、現在の品川区が登場しており、仕掛人・藤枝梅安の住まいは、現在の品川区東五反田1丁目に所在する雉子(きじ)神社付近に設定されています。享年67。



殺しの四人
仕掛人・藤枝梅安(一)

池波正太郎／著
講談社文庫
ISBN : 4-06-273135-5



剣客商売
剣客商売一

池波正太郎／著
新潮文庫
ISBN : 4-10-115731-6



鬼平犯科帳 1

池波正太郎／著
文春文庫
ISBN : 978-4-16-790763-1



司馬遼太郎

Ryotaro Shiba

- 1923年 8月7日大阪市生まれ
- 1960年 『梟の城』で直木賞を受賞
- 1966年 『竜馬がゆく』『国盗り物語』で菊池寛賞はじめ、数々の賞を受賞
- 1993年 文化勲章受章

大阪外語学校(現:大阪大学外国語学部)蒙古語科を卒業後、産業経済新聞社に入社。歴史小説を続々と発表し、“司馬史観”と呼ばれる独自の歴史観を築いていきました。多くの人に親しまれ、映像化された作品も多数存在します。享年72。



竜馬がゆく 1

司馬遼太郎／著
文春文庫
ISBN : 4-16-710567-5



遠藤周作

Shusaku Endo

- 1923年 3月27日東京都生まれ
- 1955年 『白い人』で芥川賞を受賞
- 1966年 『沈黙』で谷崎潤一郎賞を受賞
- 1995年 文化勲章受章

幼少期を満州大連で過ごし、帰国後は神戸に住み、12歳でカトリックの洗礼を受けました。慶應義塾大学仏文科を卒業した後、フランスのリヨンへ留学。日本の精神風土におけるキリスト教の問題をテーマに、多くの作品を発表しました。歴史小説やユーモアあふれるエッセイなども手がけています。享年73。



生きる勇気が湧いてくる本

遠藤周作／著
青志社
ISBN : 978-4-86590-052-1



しながわ デジタルアーカイブを 公開しました!

しながわデジタルアーカイブは、品川区立図書館が所蔵する地域資料を中心に、デジタル画像で閲覧できるサービスです。区史、写真、地図や古文書などの貴重な歴史資料などをデジタル画像・映像としてホームページで公開しています。

学習、研究に活用するとともに、より一層、品川区について知り、親しみを持ってください。



※デジタルアーカイブについて…アーカイブとは、「記録文書類または保管場所」の意味です。デジタルアーカイブにより、デジタル技術を用いて図書館における収蔵資料を電子データとして保管し、貴重な資料を次世代に伝えていきます。

利用できる方

どなたでも利用できます。

利用方法

こちらから自由に閲覧することができます。

<https://adeac.jp/shinagawa-city/>



品川区ゆかりの施設があちこちに **大井町界隈に注目!**

品川区役所をはじめ、実は、区ゆかりの施設が点在する大井町周辺。いにしえより変わることのないまちの賑わい。その一方で、区庁舎の移転に伴い生まれる新しいまち。そんな大井町界隈を、「しながわ観光協会」のスタッフさんにご案内しましょう。

① 一般社団法人 しながわ観光協会

観光事業の振興を通じた地域の活性化や産業の発展をめざし、1997年に設立。地域の人々や各種団体、品川区と協力しながら、品川区内の歴史や文化、自然、産業・技術・商店街など、新たな観光資源の発掘と情報発信を行っています。



「しながわ観光協会」は、しながわ観光大使 シナモロールが入口でお出迎え



しながわ観光協会
品川区大井1-14-1 大井1丁目共同ビル1F
営業時間/午前9時30分～午後5時
定休日/日曜・祝日・年末年始
問い合わせ/03-5743-7642

しながわ観光協会スタッフの皆さん。左から大嶋さん、中嶋さん、古谷さん。「品川のことは、なんでもお聞きください!」

ここに注目! その① 品川区内の名所を紹介するまち歩きガイドマップやリーフレット、地域の様々な催しやお祭りのちらしをもらえます。また、区内観光の相談や、観光ボランティアガイドの紹介を受けることもできます。「しながわみやげ」の販売も行っています。

ここに注目! その② (一社) しながわ観光協会が運営する品川観光・まちめぐり情報ポータルサイト。定番の観光スポット・モデルコースから、穴場のグルメやイベント情報まで、東京・品川エリアの最新情報を知ることができます。月替わりに追加される「特集」コーナーは、地元通ならではの情報が詰まっています。必見!



品川区広町2-1-36
品川区役所本庁舎 屋上庭園

③ 品川区総合庁舎

品川区本庁舎・議会棟・第三庁舎は1968年に建築されました。現在、新庁舎の整備に向けて、検討が進められています。意外と知られていないおすすめスポットの1つが、本庁舎の屋上です。2016年にルーフガーデンとしてリニューアルされ、展望台からは臨海方面を一望することができ、天気の良いと遠くに富士山が見えるかもしれません。

② 大井蔵王権現神社

荏原七福神巡りの出発点として知られています。毎年元旦から七草までにお詣りすれば、その年は七難を逃れ七福を得られると信じられ、江戸時代後期に七福神巡りは盛んだったそうです。大井蔵王権現神社で祀られるのは福祿寿。「大井権現太鼓」発祥としても知られ、4月の第3土日の例大祭は、「天狗祭り」とも呼ばれ、天狗太鼓を演奏し、化粧した男衆が天狗神輿を担ぎ街を練り歩きます。



平安末期に創建されたという言い伝えがある由緒正しき神社。厄除け火拭の神・蔵王権現とともに、七福神の中の「福祿寿」が祀られています。

品川区大井1-14-8 問い合わせ/03-3771-5288



④ 花子と太郎像

二匹の猫が寄り添うこの像は、一時期大井町に住んでいた詩人・萩原朔太郎(1886～1942)にちなんで1973年に設置されました。朔太郎の代表的な詩集『青猫』をモチーフにしているのだそうです。

品川区大井1-7
大井町緑地児童遊園(通称猫公園)内
大井町の正面玄関にあたる場所にあり、横には、像の由来を記した碑が建っています。



賑わいイベント

大井町駅周辺では、定期的開催されるマルシェや、折々のイベントで、多くの人が集います。なかでも大井どんたくは、品川区で一番大きく伝統ある夏まつりとされ、にぎわいを見せることで知られます。ぜひ一度、出かけてみてはいかがでしょうか?



「大井どんたく夏まつり」のにぎわい。踊りあり、音楽あり、フードあり...たっぷり楽しめます。

・大井どんたく夏まつり/8月下旬の土日
・大井町ハロウィン/10月最終土曜日 ・大井町縁日/春・秋

⑤ パン工房 しなふくプチレーブ

2016年移転オープンした障害者の自立支援を目的としたベーカリー。約50種類のパンが並びます。おすすめは、月替わりの創作パン。スタッフ全員でアイデアを出し合って製品化しています。人気のサンドイッチやお惣菜系のパンは、昼過ぎには売り切れてしまうことが多いそうです。



写真は6月の月替わり、パン・オ・バナヌ(¥250)とカレーチーズパイ(¥200)。さくさく美味しかったです!

品川区二葉1-6-1
営業時間/午前8時～午後3時
定休日/土・日・祝日
問い合わせ/03-6421-6633



入口脇テラスで買ったパンを食べることができます。

⑥ しながわ中央公園



エントランスには四季折々の花が彩を添えています。

2003年オープン。噴水・流れ・ロックガーデンがある広場、健康遊具を設置したトリム広場、児童向け遊具広場、有料のスポーツ広場などがあります。ヘリポートや備蓄倉庫など防災機能も備えています。

芝生が広がるメイン広場では、ランチをしたり、ぼーっとしたりするのもよさそうです。

2023年春にはボルダリング場がオープン。無料でも楽しめますが、有料エリアは高さ4メートル・床面マット敷で本格的。

品川区西品川1-27
利用可能時間/開放(午後9時まで)
※ボルダリング場以外有料施設は要事前予約



⑦ シナモロール デザインマンホール

しながわ観光大使を務めるサンリオの人気キャラクター「シナモロール」。区内には、シナモンが描かれたデザインマンホールが全8か所設置されています。大井町近辺には3か所。場所にちなんだデザインで、ひとつひとつ違うのがポイント。ぜひご自身の目で確かめてみてください。

【大井町あおぞら】品川区大井1-3 イトヨーカドー大井町店そば
【大井町イルミネーション】品川区大井1-50 大井町駅中央口を出て阪急大井町ガーデン側
【大井町ビーチウ】品川区大井1-23 光学通り大井町駅側



【大井町イルミネーション】大井町冬の風物詩。毎年冬に行われるイルミネーションにちなんだ絵柄。



【大井町ビーチウ】品川区ビーチバレー応援キャラクター・ビーチウと「大井どんたく夏まつり」に参加。

© 2023 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L642387

耳より情報 「しながわ観光協会」では、区内8か所あるデザインマンホールの場所がわかる「シナモロール デザインマンホール」で品川まち歩きMAP(右記QRコードにてダウンロード可能)、大井町あおぞらのマンホールカードを配布中。



しながわ観光ガイド
西村敏康/著
ハーツ&マインズ
ISBN: 978-4-9909651-2-9

神社仏閣、草花、おいしいもの...。品川のまち歩き11コースを写真とともに紹介。ご当地キャラクターや歴史上の人物、城南五山の案内、明治～大正時代の絵葉書にみる品川なども収録しています。

おすすめの本

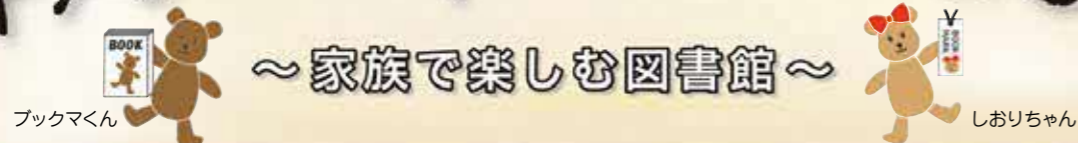


青猫 萩原朔太郎詩集
萩原朔太郎/著
集英社文庫
ISBN: 4-08-752040-4

「日本近代詩の父」萩原朔太郎は、30代の終わりに大井町に2か月ほど住んでいました。当時の暮らしから生まれた「大井町」のほか、『月に吠える』『青猫』『蝶を夢む』『純情小曲集』などから選んだ作品を収録しています。



FAMILY LIBRARY



『ねえ、このほんよんで!』で、すいすい本選び

『ねえ、このほんよんで!』とは?

『ねえ、このほんよんで!』は、図書館が毎月23日に発行している、乳児～小学校低学年向けのよみかかせにおすすめの絵本を特集したパンフレットです。毎月、季節を意識したテーマで本を紹介しています。「季節に合った本を探したいけれど、どれがいいかわからない…。」「子どもに何の本を読もうかな?」と思ったときは、ぜひこちらのパンフレットを参考にしてください。



令和5年度は
こんなテーマで
特集します

- | | | | |
|-------------|---------------|---------|---------|
| 4月 おでかけ | 5月 しぜん | 6月 あめ | 7月 むし |
| 8月 おばけ・ゆうれい | 9月 たぬき | 10月 さかな | 11月 くるま |
| 12月 クリスマス | 1月 干支(たつ)・お正月 | 2月 あま～い | 3月 はな |

特集展示コーナーで もっと本を探しやすく!

図書館の児童コーナーでは、『ねえ、このほんよんで!』のその月のテーマに沿った本を集めています。ここでは、その様子の一部を紹介します。

〔南大井図書館〕



外が雨でも、図書館の中では明るい雰囲気を感じてもらえるように、全体をカラフルに飾っています。紫陽花やカタツムリの折り紙は、図書館員による手作りの作品です。

〔大崎図書館〕



利用者の方からいただいた、可愛い折り紙作品(フックマくん・しおりちゃん)が目を引きます。設置場所を他の児童特集から少し離すことで、目につきやすいように工夫をしています。

（ 特集コーナーは図書館全館で設置しています。それぞれの図書館によって特色があり、その違いを楽しむことができます。ぜひ、様々な館へ足を運んでみてください。 ）

品川区立図書館は 子どもや親子向けのイベントがたくさん!



4月

春の子ども読書の日フェア

図書館ごとに春をテーマにした本の特集や工作会等のイベントを開催しています。

※各イベントは、図書館によって開催日が異なります。



8月

としょかんスタンプラリー

区立図書館11館・大崎駅西口図書取次施設(おおさきこども図書室)にて、異なる日付で3回、児童書を借りたお子様へプレゼントを差し上げています。スタンプを集めた後は、おすすめの本やおもしろかった本を紹介することができます。

科学あそび教室

実験を行いながら、科学の知識を身につけることができるイベントです。化学、宇宙、生物など、様々なテーマで開催しています。あわせて、科学に関する本も紹介しています。

※図書館によって開催日が異なります。



9月～1月 (令和5年度は2月まで)

児童センター共催事業

区立児童センターを会場として、各児童センターの幼児クラブ参加親子・地域の親子向けに絵本講座や人形劇などのイベントを開催しています。感染症拡大の影響を受け中止が続いていましたが、令和5年度より再開しました。

※児童センターによって開催日が異なります。

※年によって開催する児童センターが異なります。

10月

秋の子ども読書の日フェア

1日の中で、科学工作あそび、わらべうた講座、映画会など、よりどりみどりのイベントを楽しむことができます。他にも、10月中には各図書館にて、秋に関連したテーマの本の特集も行います。

※年によって開催内容が異なる場合があります。



年間開催

定例おはなし会

絵本の読み聞かせはもちろん、手遊びや紙芝居、パネルシアターなどを実施しています。0・1・2歳児向けの会と、幼児～小学生向けの会があります。お子様と一緒に参加できますので、新しい本との出会いの場としてもご活用ください。

※図書館により開催日時が異なります。

こちらで紹介したもの以外でも、各図書館では、それぞれで独自のイベントを開催しています。詳しくは、品川区立図書館ホームページなどでチェックしてみてくださいね。

地域×図書館 **しながわ!**
活動レポート
学校法人 明晴学園

八潮図書館の近隣にあり、職場体験などで交流のある学校法人 明晴学園校長 権陽子(かや ようこ)さんに、学校や日本手話についてのお話を伺いました。
右写真は明晴学園の校庭にある児童生徒みんながお気に入りのツリーハウスです。



東京都品川区八潮 5-2-1 <https://www.meiseigakuen.ed.jp/>

Q. はじめに、明晴学園について教えてください

明晴学園は、2008年に東京都の構造改革特区制度を使って、ろう者とろう児の保護者らが協力して創った私立ろう学校です。全国には100校弱の公立ろう学校があり、いずれも音声日本語を主軸として補助的に手話が使用されているのに対して、明晴学園は日本語を第一言語、書記日本語(読み書き)を第二言語とするバイリンガルろう教育を行っています。幼稚部、小学部、中学部のほか、0歳から2歳の乳児も通っています。教員の半数以上がろう者という世界でも珍しい当事者主体のろう学校です。



小学部 机は全員の手話が見えるように馬蹄形(U字型)に配置します

き(目、まゆ、頭など)が文法になっています。例えば、「行く」「行く?」「行かない」は、手話単語は同じでも、顔の動きで意味が変わるため、日本語の音声と同時に話すことはできませんし、日本語で歌いながら手を動かす手話歌はしません。「聞こえる人が日本語を覚えるのは難しい」と言われることがありますが、入口はそう難しくありません。難しいのは「はじめから難しい」と構えてしまうことです。

Q. 児童生徒が関わっている地域活動はありますか

2017年に中学部生徒がデフリンピック認知活動を行い、21年には品川区手話言語条例に関する動画制作に小学部の児童が協力しました。

デフリンピックはろう者のためのオリンピックで、英語の「Deaf(ろう者)」とオリンピックを合わせたものです。中学部の生徒たちが多くの人に知ってもらおうと、動画や紙芝居を作成してインターネットを通してPRしたり、品川区にポスター掲示のお願いをしたりするなどの活動をしました。25年には東京でデフリンピックが開催されます。21年に日本財団が調べた結果では、デフリンピックの認知度は16.3%程度に停滞しており、さらに認知度が上がることを願っています。



昼休みに中学部が幼稚部の子どもたちに手話で絵本の読み聞かせをします

Q. 日本手話について教えてください

皆さんがテレビなどで見る「手を使って表すことば」には大きくわけて2種類あります。ひとつは、日本語を話しながら手話の単語を表す「日本語対応手話」と呼ばれるもので、1968年に栃木聾学校ではじまった同時法教育が発端と言われています。もうひとつは「日本手話」で、聞こえない人々の集まりから生まれた日本語とは異なる文法をもつ自然言語です。明晴学園もその日本手話を使っています。声は使わず手話単語と同時に表す顔の動

権陽子校長
おすすめ本



わくわく! 納得! 手話トーク

松岡和美/著 高野乃子/マンガ
くろしお出版
ISBN: 978-4-87424-873-7



手話とろう者のことが、マンガや写真でわかりやすく紹介されています。写真の手話モデルは明晴学園の卒業生たちです。



インタビューにご協力いただいた明晴学園 権陽子校長

図書委員さん
おすすめ本



あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。

汐見夏衛/著
スターツ出版文庫
ISBN: 978-4-8137-0130-9



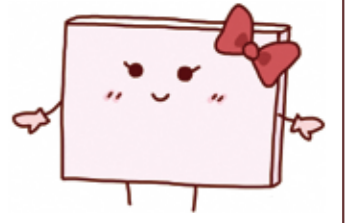
第二次世界大戦の日本を舞台に、現在の女子中学生がタイムスリップします。戦時下の人々の考え方や体験に心が震えました。



新着くん

10年の月日が流れたが、まだまだ知らないこともたくさん。

★図書館新入物語★
熱血! 新着くん!
リターンズ



E子ちゃん

子どもたちといっしょ



今日は図書館に子どもがたくさんいるな~

それはね、今日が【おはなし会】の日だからよ



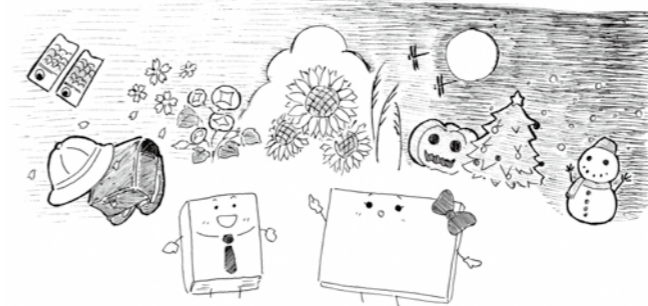
【おはなし会】?

そうよ。おはなし会の日は、図書館で働く人やボランティアの人が子どもたちに向けて絵本や紙芝居の読み聞かせをしているの

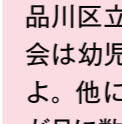


へえ~そうなんだ! どんな本を読んでもくれるの?

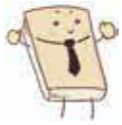
たとえば季節や行事にちなんだ内容とか。おはなし会の日によって色々変わるから、いつ来ても楽しめるわ



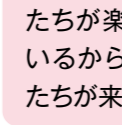
楽しそう! ボクもおはなし会に参加できるかな?



品川区立図書館で開催しているおはなし会は幼児から小学生を対象にしているのよ。他にも0・1・2歳向けのおはなし会が月に数回開催されているわね



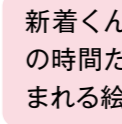
ボクは?



各図書館、おはなし会に来てくれる子どもたちが楽しめるように色々な工夫をしているから、これからもたくさんのおはなし会が来てくれるとうれしいわ!



ねえ、ボクは?



新着くんは……あ、そろそろおはなし会の時間だわ。私は今日、おはなし会で読まれる絵本なの。そろそろ行かないと!



待ってよ! ボクもおはなし会に行きたいよ~!!

